



堀金・穂高地区

平素より国営アルプスあづみの公園の運営にご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。
今回ご紹介するイベントは、カイコ繭から機織りに使う糸を作る過程で使用されていた「八丁燃糸機(はっちょうねんし)」という機械の公開実演です。

この機械は、昭和60年代まで実際に、安曇野市の塚田邸(穂高有明)で天蚕・家蚕の燃糸が行われていたモノで、今後の公園内での実演にむけて、講師を迎えて実演公開を行います。

「八丁燃糸機」の公開実演を行います！



技術指導に来られる燃糸機の研究者 下村輝氏(左)

塚田邸で使用されていた八丁燃糸機

- ◆実演開催日：5月29日(金)
- ◆開催時間：10:30～12:00
- ◆開催場所：須砂渡口ゲート休憩所
- ◆主催等：クラフトゲート匠の杜

【実演内容】

- ①燃糸機の研究者下村氏による操作方法、仕組み等の解説
*この工程で、実際に機械を動かし、実演します。
- ②かつて八丁燃糸機を使用していた塚田邸の当時のお話
- ③天蚕飼育から燃糸を経て、機織りに至る工程の説明

つきましては、皆様にはご多忙中のことと存じますが、取材並びに記事掲載のほど、よろしくお願い申し上げます。